

上杉隆候補からの回答

①余った幼稚園の中に保育園を設置し、都が認証する方式を採用します。練馬区ですでに先行事例があり、待機児童解消に繋がっています。

②民間の活力をいかにすることは重要ですが、規制緩和の結果事故が発生するのであればそれは行政の責任でもありと考えています。安全性を担保できるような枠組みの範囲内での規制緩和が必要です。

③こうした専門職の方々の給与が低いことが人材難に繋がっています。こうした方々に月々10万円支給しても予算は年間100億円規模と推計しています。行政が補助を出すことも必要だと考えています。

④私も貧しい家庭に育ちましたが、都営住宅に入り、都の奨学金で都立高校を出ました。このように家が貧しくても平等に必要な教育が受けられるセーフティネットをしっかりと引くことが不可欠です。そうすれば機会の平等を得ることができます。

⑤私の主要政策の一つが養護老人ホームの待機者をゼロにすることです。必要不可欠な対応を先延ばしにしているはいけません。財源は現在都外に流出している地方法人特別税を一時凍結し、そのお金を福祉整備費に充てていきます。